

ビューエックス

/

フォルテ

エムスリー

ViewX / Forte M3

ガラスの施工説明書

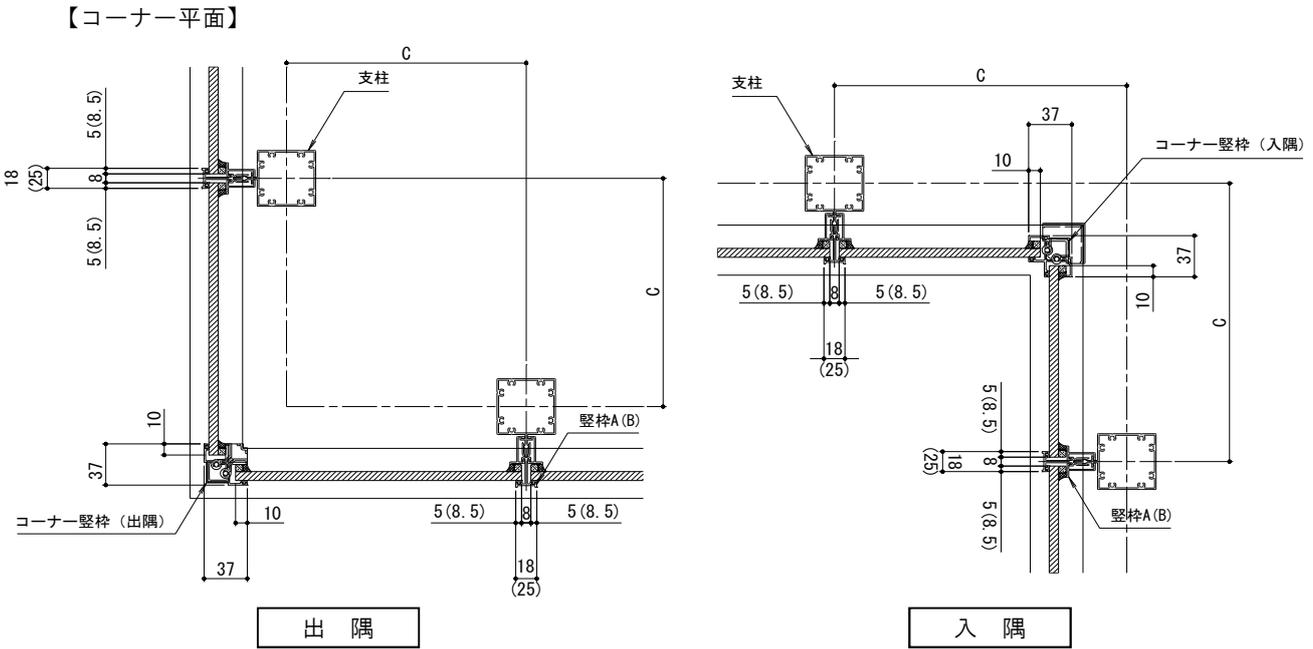
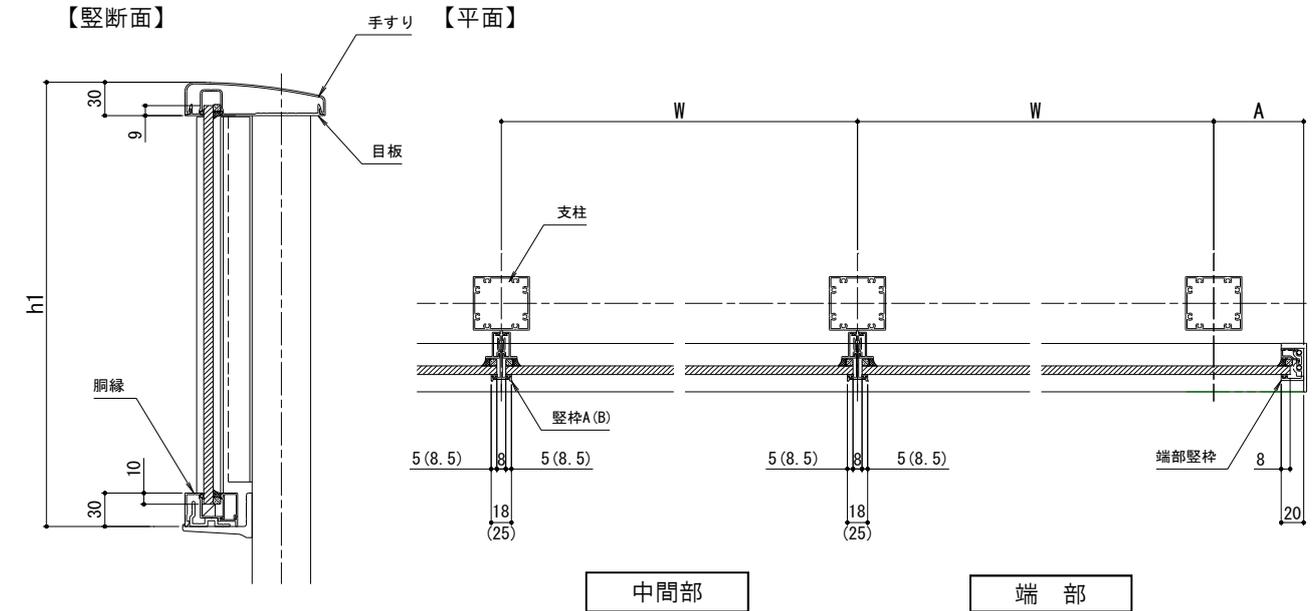
2023年7月

ViewX/Forte M3

ガラスの施工説明書

ガラス寸法について

- ・ ガラス寸法は、下図および下記公式より求める。
 なお、手すり寸法は施工図または現地実測により確認してください。



[ガラス寸法算出公式]

部 位	公 式	備 考
ガラスH	$h1 - 41$	※かかり代 上: 9mm 下: 10mm
ガラスW(中間部)	$W - 8$	※竖杵A(B) かかり代: 5(8.5)mm
ガラスW(端部)	$W + A - 16$	※端部竖杵かかり代: 8mm
ガラスW(出隅90° コーナー)	$C + 39 (44)$	※コーナー竖杵かかり代: 10mm
ガラスW(入隅90° コーナー)	$C - 78 (83)$	※コーナー竖杵かかり代: 10mm

※公式の () 寸法は30x60柱の場合を示す。

[ガラスバリエーション]

合わせガラス FL3+FL3、FL4+FL4 ※ガラス溝幅: 16mm

ViewX/Forte M3

ガラスの施工説明書

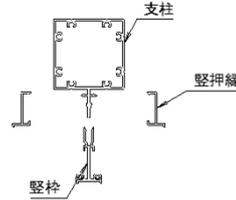
ガラスの施工に必要な部材の確認

- ・ 本手すりにはガラス施工時に必要な部材（現場取付部材）が複数ございます。
部材の種類・必要本数は下記よりご確認ください。

1) 中間用部材

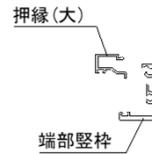
部材名	必要本数
縦枠	支柱1本に対し1本
縦押縁	支柱1本に対し2本

※端部側支柱（ツメ無し）には不要です。



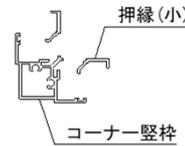
2) 端部用部材

部材名	必要本数
押縁(大)	端部縦枠1本に対し1本



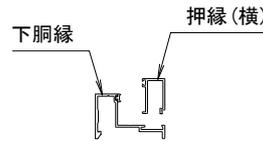
3) コーナー用部材

部材名	必要本数
押縁(小)	コーナー縦枠1本に対し2本

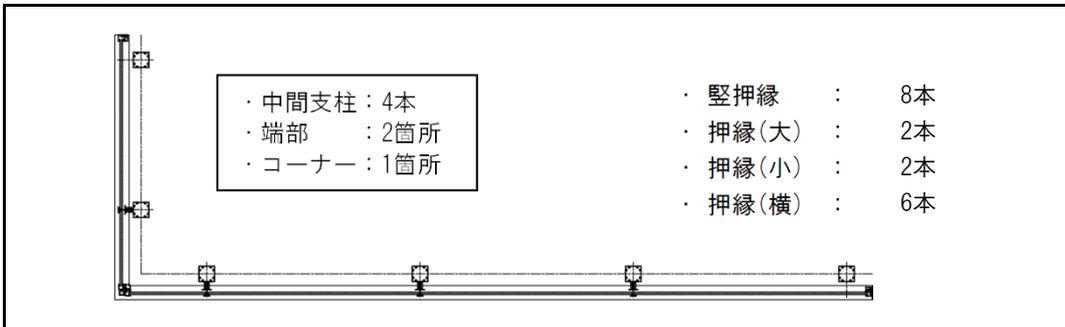


4) 横部材

部材名	必要本数
押縁(横)	ガラス枚数と同数



(必要本数例)



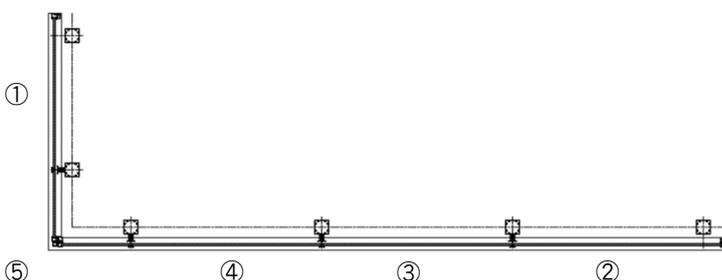
【注意】

現場での取り扱い（キズ・紛失等）にはご注意ください。

ガラスのはめ込み順序

- ・ ガラスのはめ込みは「端部」→「中間部」→「コーナー部」の順で行ってください。

(例)



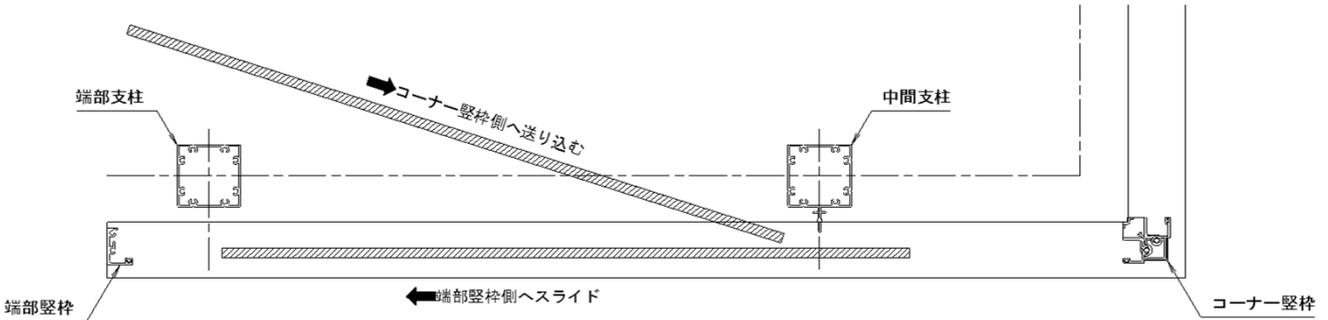
- ① 端部(裏面)
- ② 端部(正面)
- ③ 中間(端部側)
- ④ 中間(コーナー側)
- ⑤ コーナー部

ガラスのはめ込み要領 (1/4)

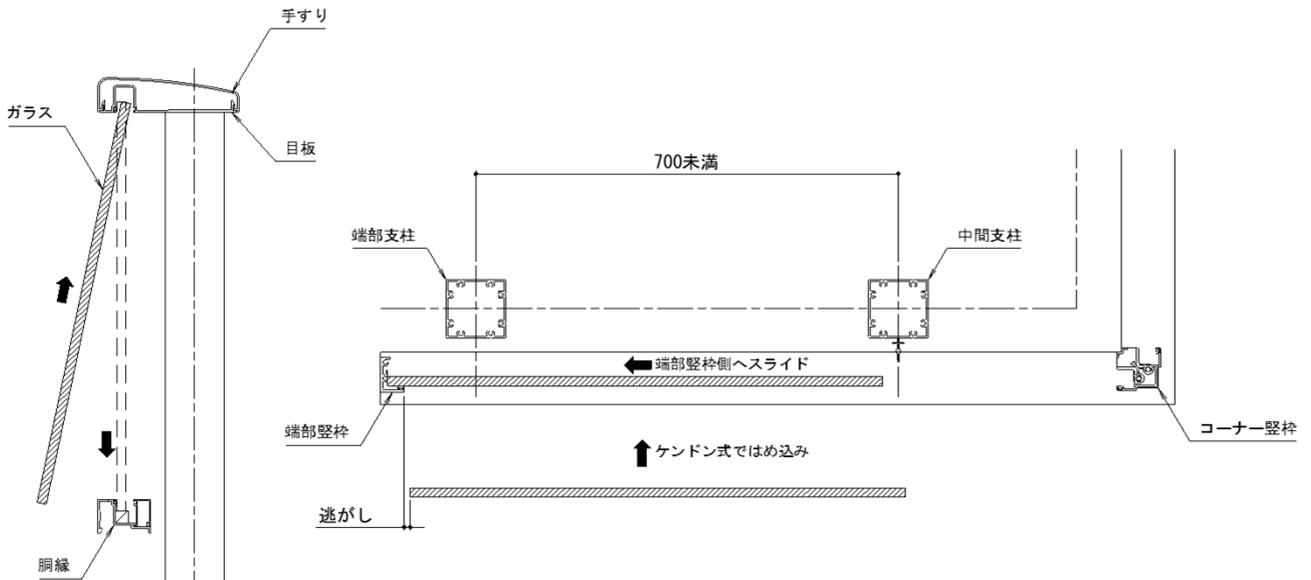
- ・ 前頁の順序に従い、ガラスはめ込み要領を下記に示す。
- ※ ガラスはめ込みの際にセッティングブロックが干渉する場合は一度枠から外してガラスをはめ込んでください。

① 端部(妻面)

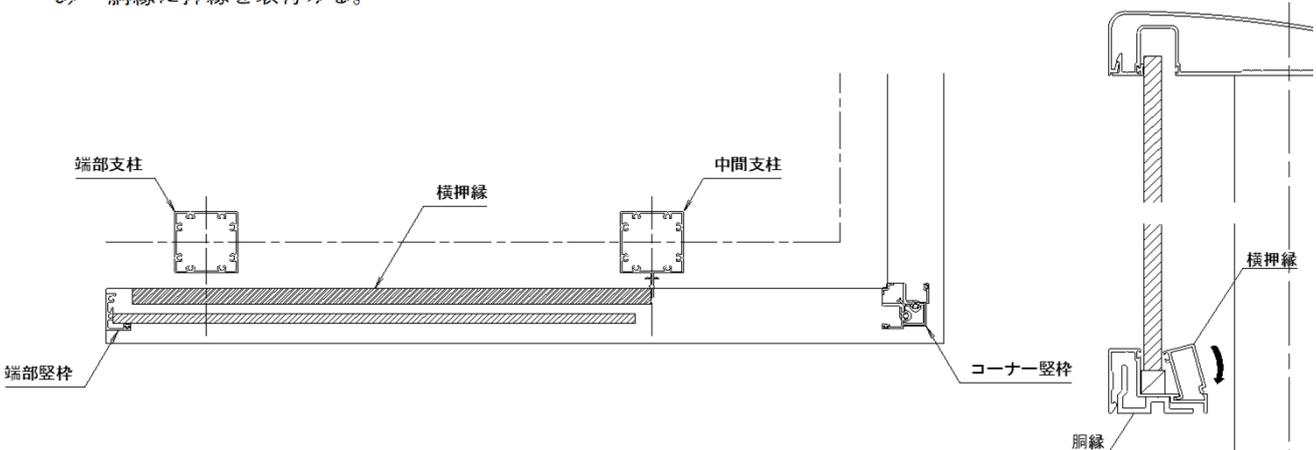
- 1) 端部用ガラスをコーナー堅枠側へ送り込み、ガラス溝に納める。
 ※ 端部～中間支柱間が700未満の場合は外側よりケンドン式でガラスを入れる。
- 2) はめ込み後、ガラスを端部堅枠側へ目一杯スライドする。
 (コーナーガラスを入れるため、及び中間支柱に堅枠を嵌合しやすくするため)



※外からのケンドン式



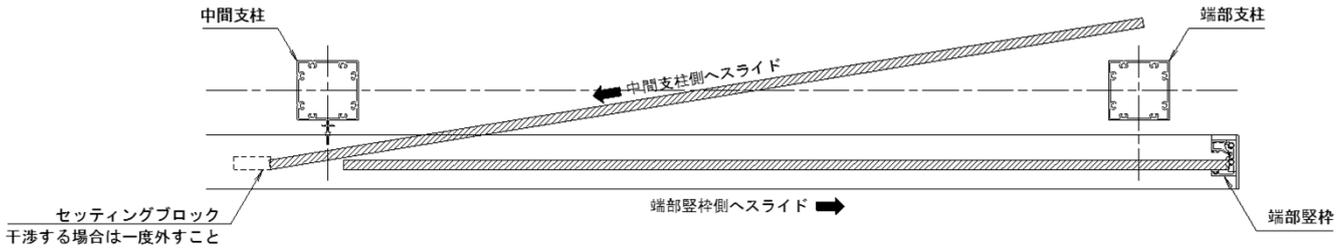
- 3) 胴縁に押縁を取付ける。



ガラスのはめ込み要領 (2/4)

② 端部 (正面)

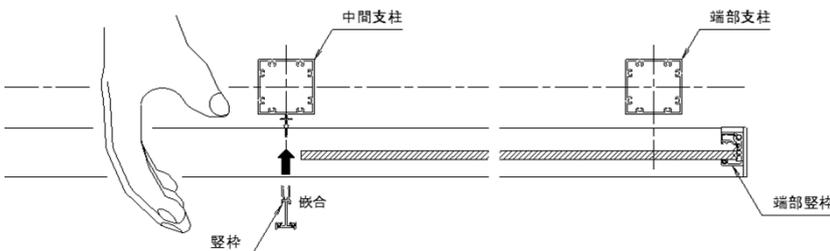
- 1) 端部用ガラスを中間支柱側へ送り込み、ガラス溝に納める。
 ※ 端部支柱間が700未満の場合は外側よりケンドン式でガラスを入れる。
- 2) はめ込み後、ガラスを端部堅枠側へ目一杯スライドする。
 (中間ガラスを入れるため、及び中間支柱に堅枠を嵌合しやすくするため)



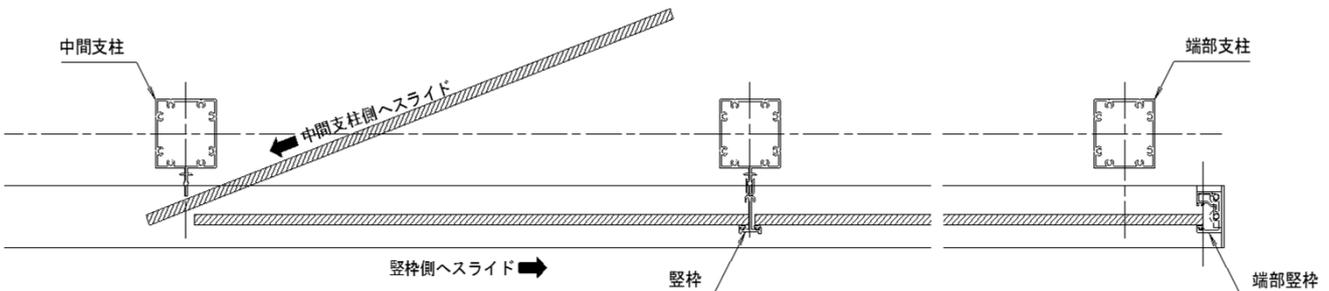
- 3) 胴縁に押縁を取付ける。

③ 中間 (端部側)

- 1) ガラスをはめ込む前に中間部側の支柱に堅枠を嵌合する。
 このとき、支柱と堅枠の嵌合はガラスの入っていない隣のスパンより握りこむように行う。
 上・下小口、中央部の順に「パチン」と音が出るまで嵌合してください。



- 2) 中間用ガラスを堅枠のついてない方向へスライドさせてはめ込み、堅枠側へ目一杯スライドさせる。

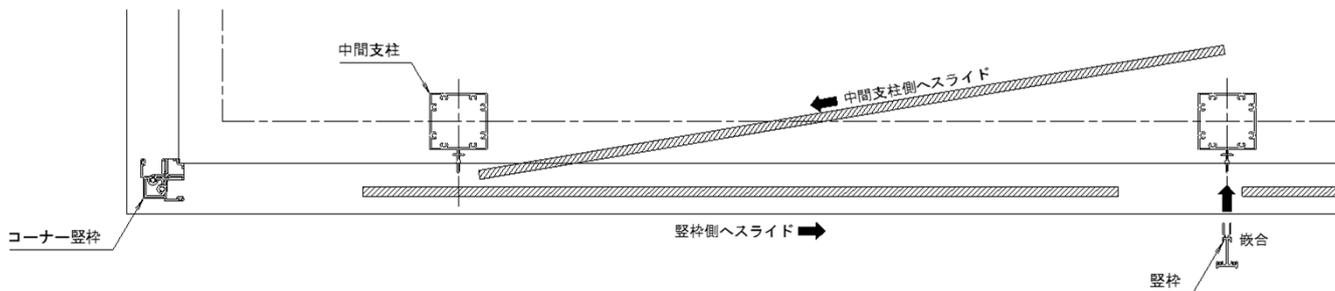


- 3) 胴縁に押縁を取付ける。

ガラスのはめ込み要領 (3/4)

④ 中間(コーナー側)

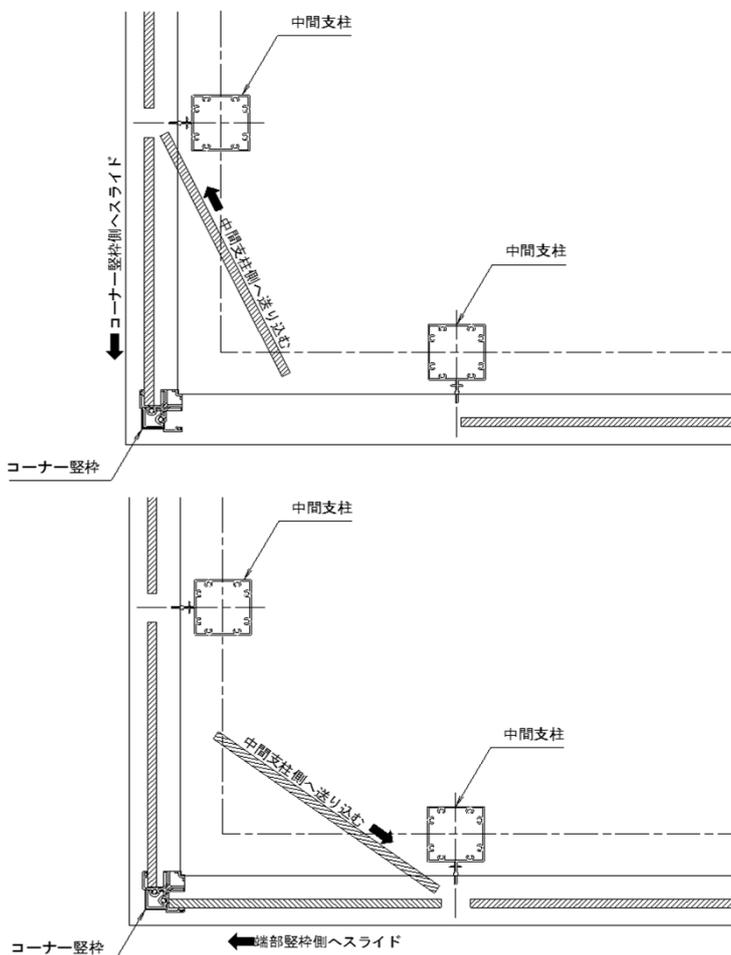
- 1) ガラスをはめ込む前に中間部側の支柱に竖枠を嵌合する。
このとき、支柱と竖枠の嵌合はガラスの入っていない隣のスパンより握りこむように行う。
上・下小口、中央部の順に「パチン」と音が出るまで嵌合してください。
- 2) 中間用ガラスを竖枠のついてない方向へスライドさせてはめ込み、竖枠側へ目一杯スライドさせる。



- 3) 胴縁に押縁を取付ける。

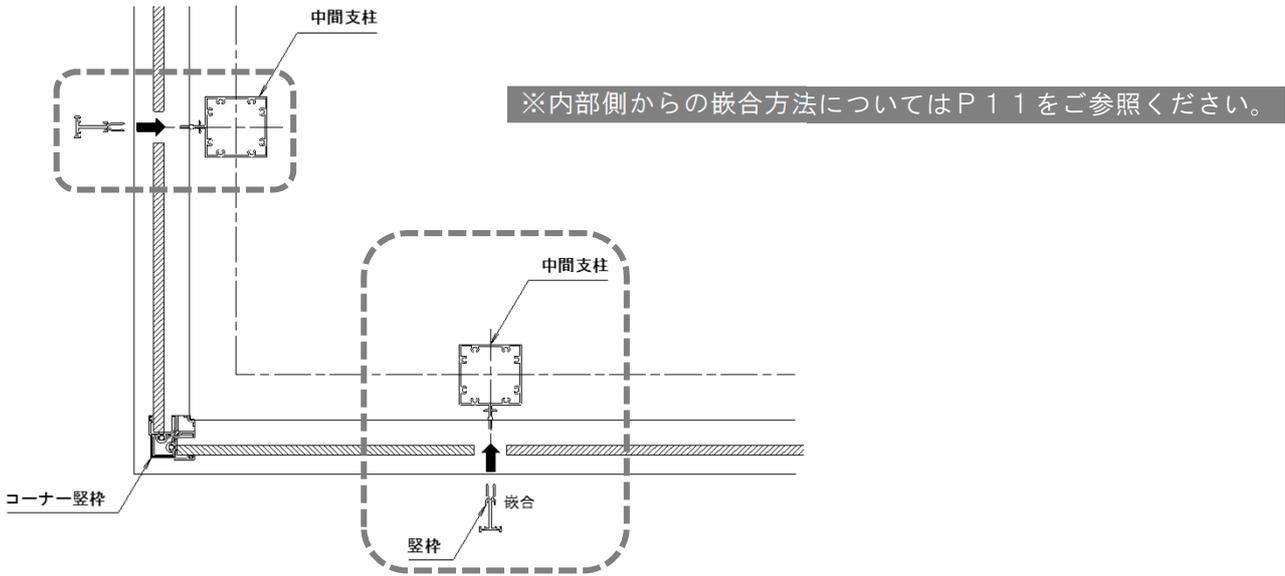
⑤ コーナー部

- 1) コーナー用ガラスを中間支柱側に送り込み、ガラス溝に納める。
- 2) はめ込み後、ガラスをコーナー竖枠側へ目一杯スライドする。



ガラスのはめ込み要領 (4/4)

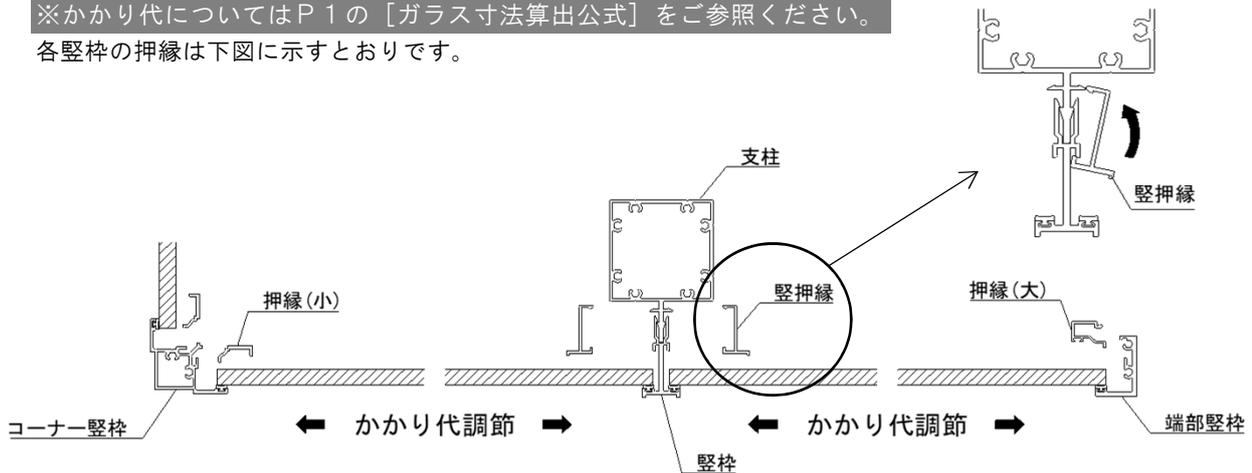
- 3) 胴縁に押縁を取付ける。
 ※ 左右端部、中央部の順に「パチン」と音が出るまで嵌合してください。
- 4) コーナー側の中間支柱に縦枠を嵌合する。



以上でガラスのはめ込みは完了

押縁の取付け

- ・ 各部のガラスのかかり代を調整した後、縦枠に押縁を取付ける。
 ※かかり代についてはP 1の「ガラス寸法算出公式」をご参照ください。
 各縦枠の押縁は下図に示すとおりです。



シーリング施工

- ・ 押縁取付け後、ガラスのかかり代を調整してバックアップ材を押縁とガラスのスキ間に詰める。
 ※かかり代についてはP 1の「ガラス寸法算出公式」をご参照ください。
- ・ ガラスにマスキングをしてシーリングを施す。

終わったらマスキングをはがして作業終了です。



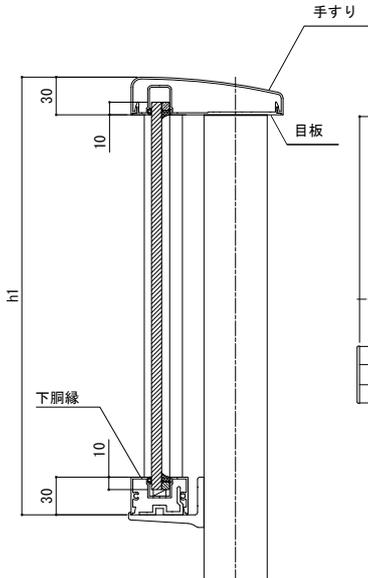
ViewX/Forte M3

ガラスの施工説明書

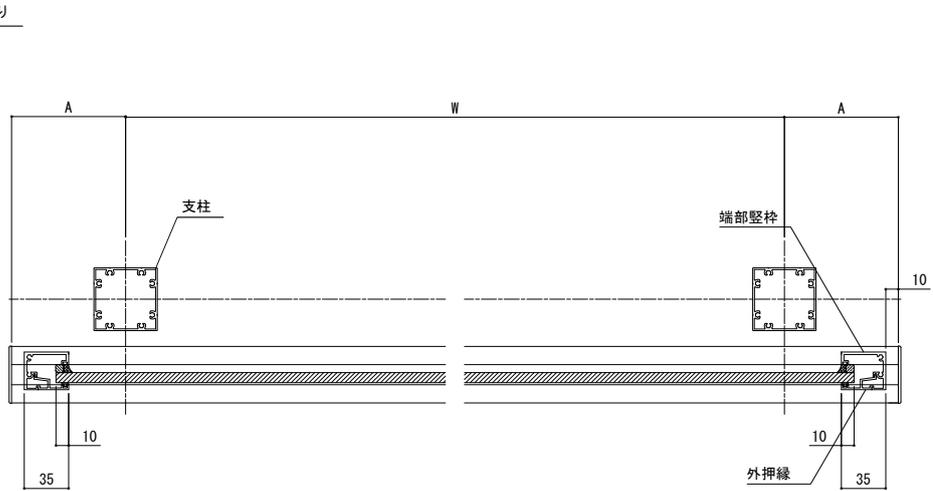
ガラス寸法について 1スパンタイプ

- ・ガラス寸法は、下図および下記公式より求める。
- ・なお、手すり寸法は施工図または現地実測により確認してください。

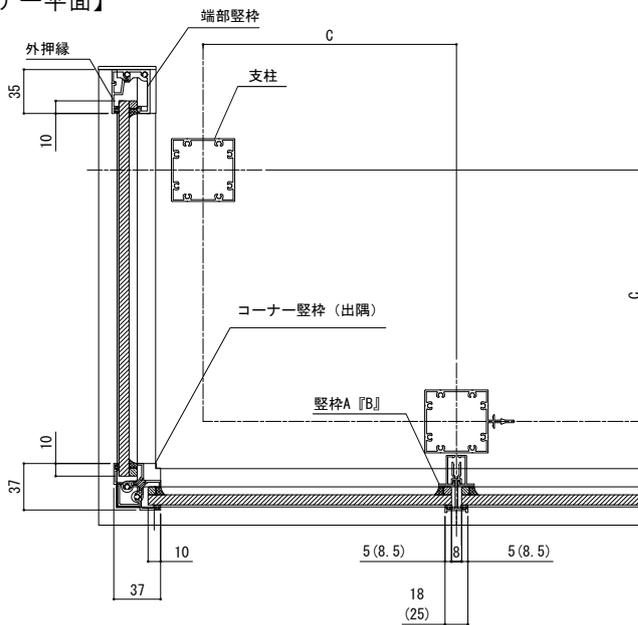
【縦断面】



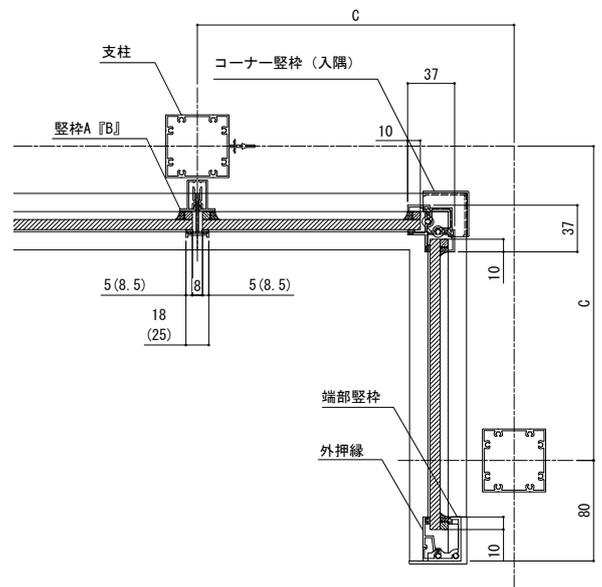
【平面】



【コーナー平面】



出隅



入隅

【ガラス寸法算出公式】

部位	公式	備考
ガラスH	$h1-40$	※かかり代 上:10mm 下:10mm
ガラスW	$W+110$	※端部縦枠かかり代:10mm
ガラスW(出隅90° 中央側)	$C+39.5$ 【34.5】	※コーナー縦枠かかり代:10mm
ガラスW(出隅90° 端部側)	$C+98.5$	※端部縦枠かかり代:10mm
ガラスW(入隅90° 中央側)	$C-78$ 【83】	※コーナー縦枠かかり代:10mm
ガラスW(入隅90° 端部側)	$C-19$	※端部縦枠かかり代:10mm

※公式の【】寸法は30×60柱の場合を示します。

【ガラスバリエーション】

合わせガラス FL3+FL3、FL4+FL4 ※ガラス溝幅:16mm

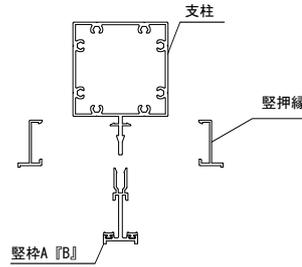
ガラスの施工に必要な部材の確認 1スパンタイプ

・本手すりにはガラス施工時に必要な部材（現場取付部材）が複数ございます。
部材の種類・必要本数は下記よりご確認ください。

1) 中間用部材

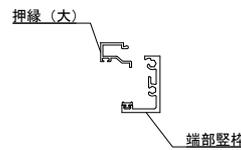
部材名	必要本数
縦枠	支柱1本に対し1本
縦押縁	支柱1本に対し2本

※端部側支柱(ツメ無し)には不要です。



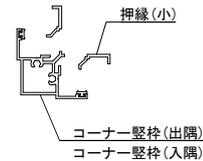
2) 端部用部材

部材名	必要本数
押縁(大)	端部縦枠1本に対し1本



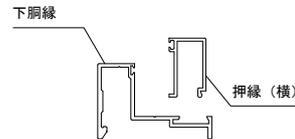
3) コーナー用部材

部材名	必要本数
押縁(小)	コーナー縦枠1本に対し2本



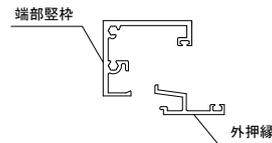
4) 横部材

部材名	必要本数
押縁(横)	ガラスの枚数と同数

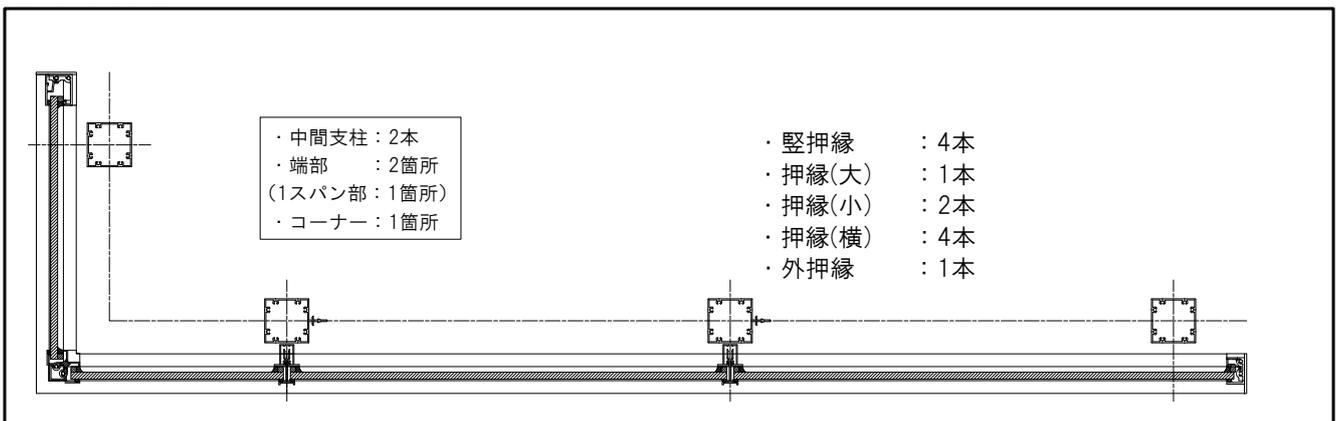


5) 1スパン用端部用部材

部材名	必要本数
外押縁	端部縦枠1本に対し1本



【必要本数例】



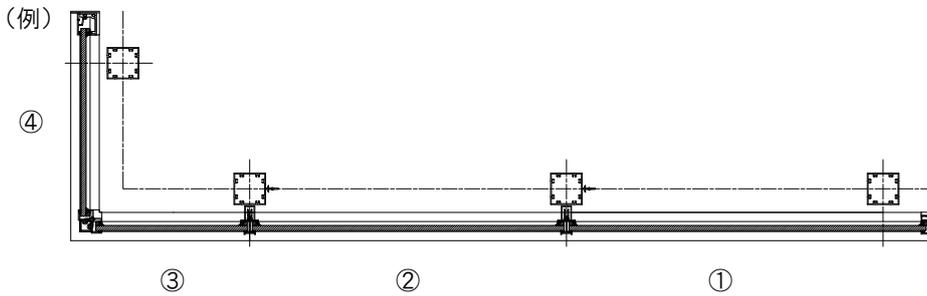
注意

※現場での取り扱い（キズ・紛失等）にはご注意ください。

ガラスのはめ込み順序（コーナー部が1スパンの場合）

・ガラスのはめ込みは「端部」→「中間部」→「コーナー部」→「1スパン部」の順で行ってください。

(例)

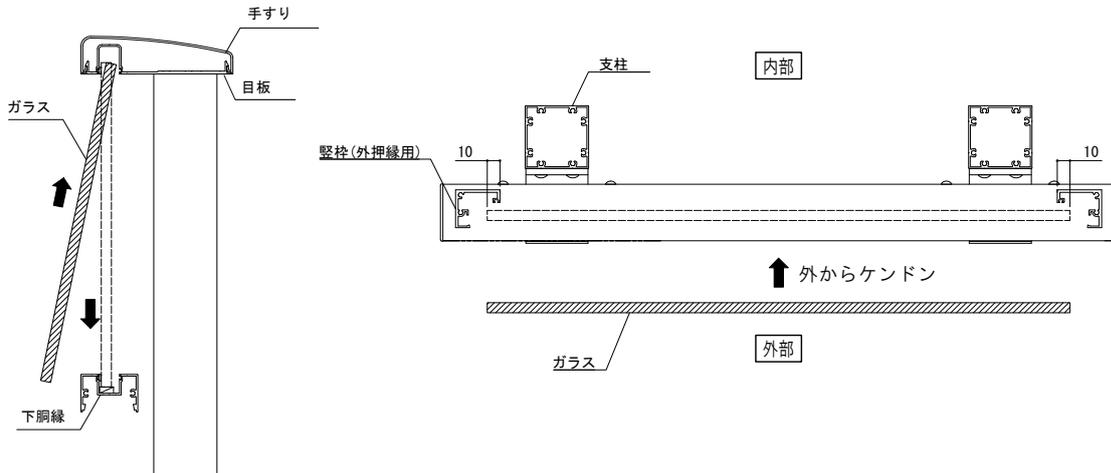


- ① 端部(正面)
- ② 中間(正面端部側)
- ③ 中間(コーナー側)
- ④ 端部(裏面_1スパン)

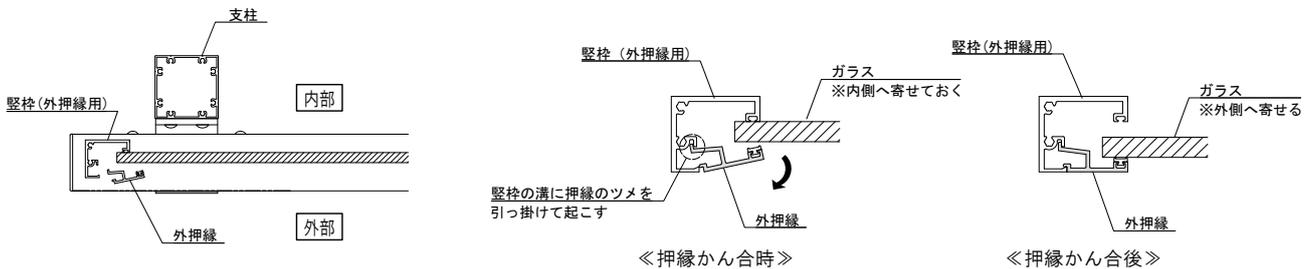
ガラスのはめ込み要領 (1/2)

1スパンの場合

1) ガラスを外部側よりケンドン式ではめ込み、左右のかけり代を調整します。



2) ガラスを内部側へ寄せ、左右の縦枠に外押縁をかん合します。
 ※外押縁かん合後は、ガラスを外部側へ寄せて押縁が外れないようにしてください。

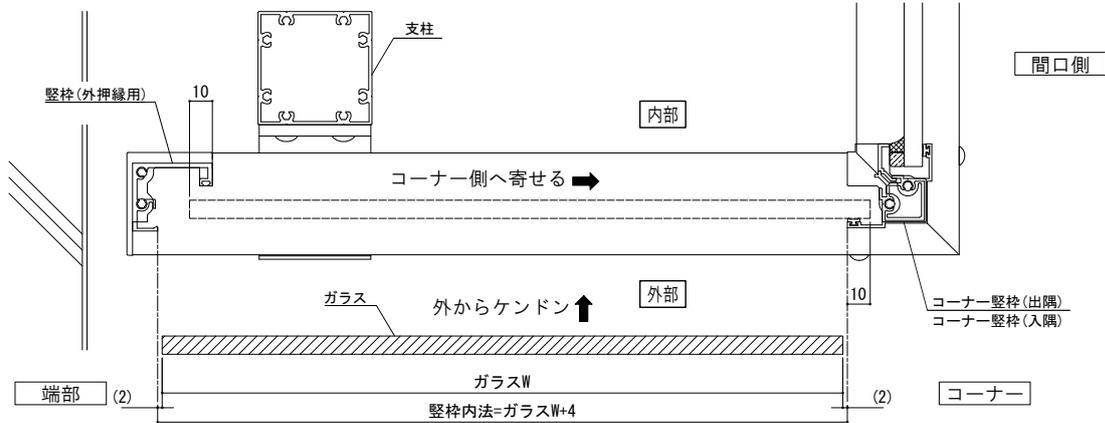


3) ガラス溝(内側)にバックアップ材を詰め、シーリング処理を施してください。

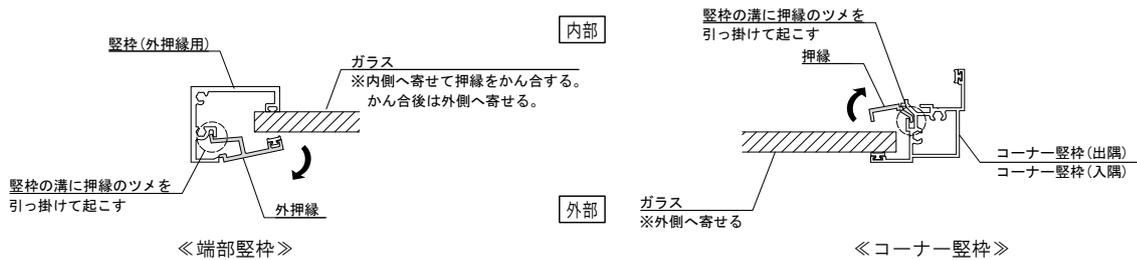
ガラスのはめ込み要領 (2/2)

コーナー（妻面が1スパンの場合）

- 1) ガラスを竖枠内法に外部側よりケンドン式ではめ込みます。
ガラスはめ込み後はガラスをコーナー竖枠側へ寄せ、かかり代を調整します。



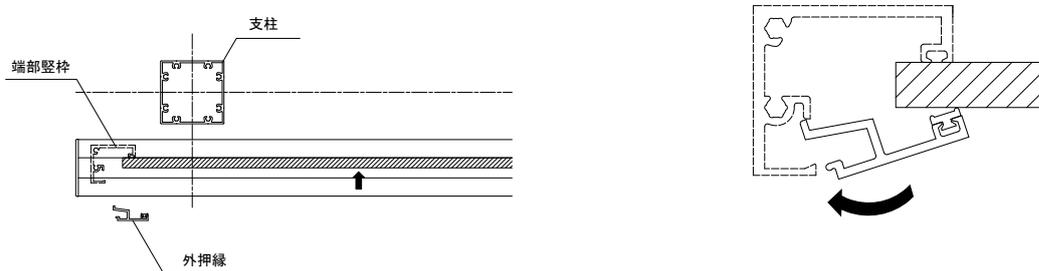
- 2) 端部竖枠とコーナー竖枠に押縁をかん合します。
※端部竖枠の押縁は外側からかん合した後、コーナー竖枠の押縁を内側からかん合してください。



- 3) ガラス溝(内側)にバックアップ材を詰め、シーリング処理を施してください。

外押縁の取付け

- ・ガラスを内側に押し当て、竖枠に外側から押縁を取り付ける。



シーリング施工

- ・押縁取付け後、ガラスのかかり代を調整してバックアップ材を押縁とガラスのスキ間に詰める。
※かかり代についてはP1の【ガラス寸法算出公式】をご参照ください。
- ・ガラスにマスキングをしてシーリングを施す。

終わったらマスキングをはがして作業終了。

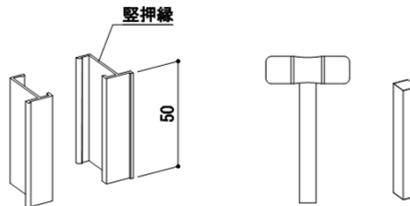


堅枠を内部より嵌合する方法

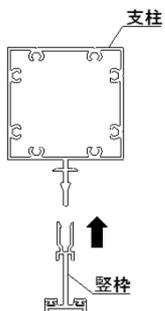
・ 堅枠を内部より嵌合する場合は下記方法で行う。

1) 用意するもの

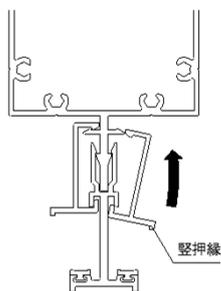
- ・ L=50にカットした堅押縁 (EX-1306) 2本
- ・ プラスチックハンマー (又はゴムハンマー)
- ・ 当て木 (15×15×200程度)



2) 堅枠を外部側より支柱の突起部に向かって差込み、上部側を手が届く範囲で嵌合する。
嵌合すると「パチン」と音がなります。



3) 嵌合された堅枠上部の左右に堅押縁 (L=50) を嵌合し、抵抗がつくまで下へスライドします。

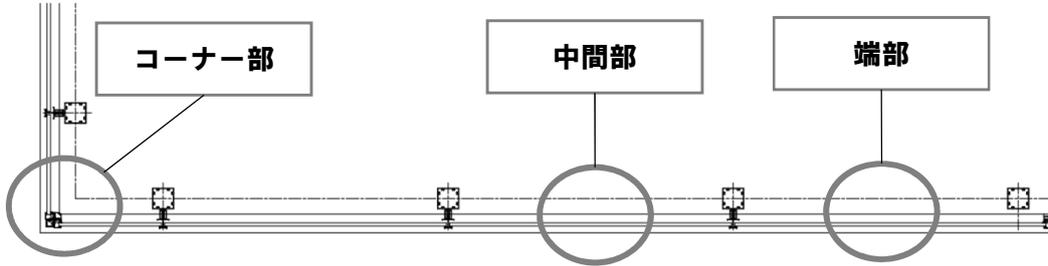


4) 当て木を堅押縁 (L=50) の小口にあてがい、ハンマーで下方向へ叩きこむ。
このとき左右の堅押縁を交互に叩きこんでください。
左右の堅押縁が完全に下まで落ちたら堅枠の嵌合がされた状態になりますので堅押縁を取り外してください。



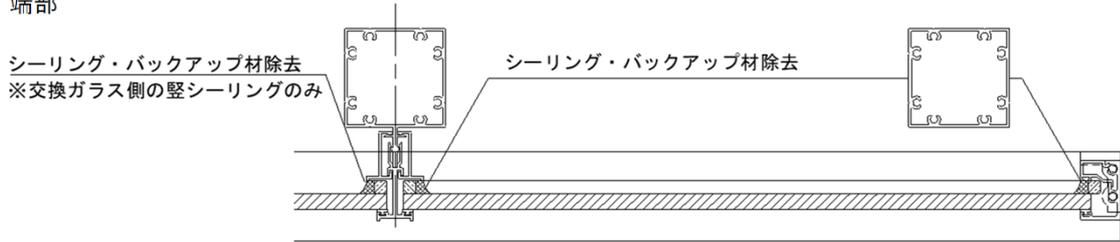
ガラスの取り外し方法 (1/3)

・メンテナンスやガラスの破損等によりガラスの交換が必要な場合は下記手順でガラスを外してください。

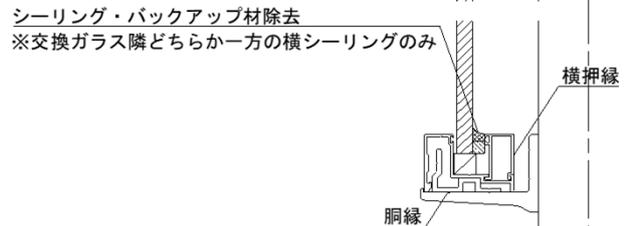
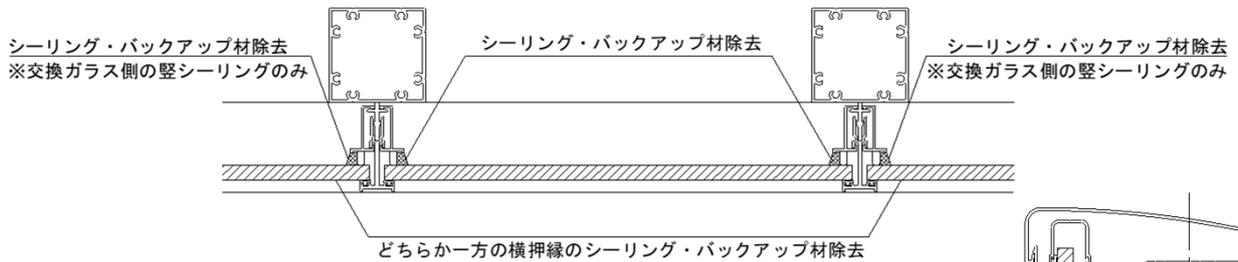


- 1) 取り外すガラス4辺と隣の縦枠のシーリング・バックアップ材を除去する。
 ※ 中間部・コーナー部のガラスを取り外す場合は、隣一方の中間部ガラスの横押縁のシーリング・バックアップ材も除去する。

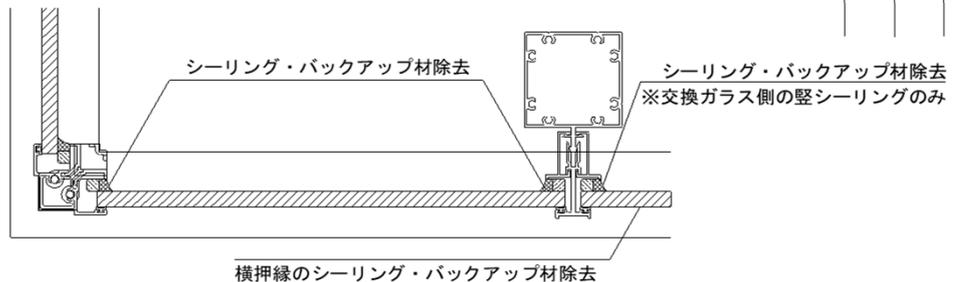
・ 端部



・ 中間部

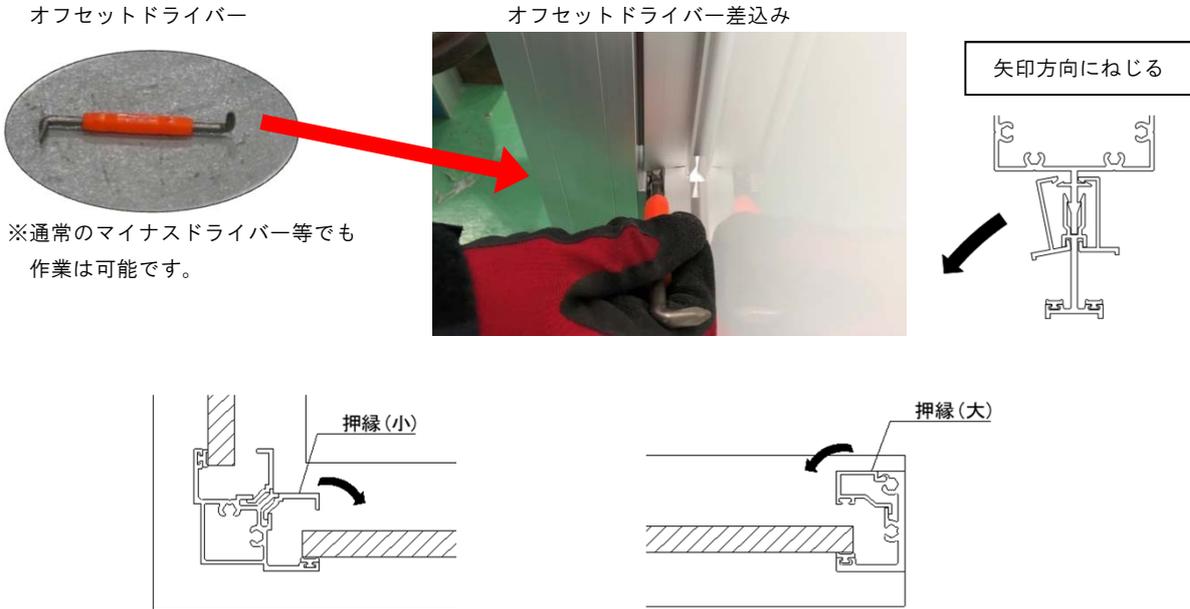


・ コーナー部



ガラスの取り外し方法 (2/3)

- 2) シーリングを除去した箇所の**堅押縁**、**押縁(大)**、**押縁(小)**を取り外す。
 ・堅押縁は下の写真のように、ツメが外れるようにねじると嵌合を外すことができます。



- 3) 左右の支柱に嵌合してある**堅枠**を外す。

堅枠の外し方

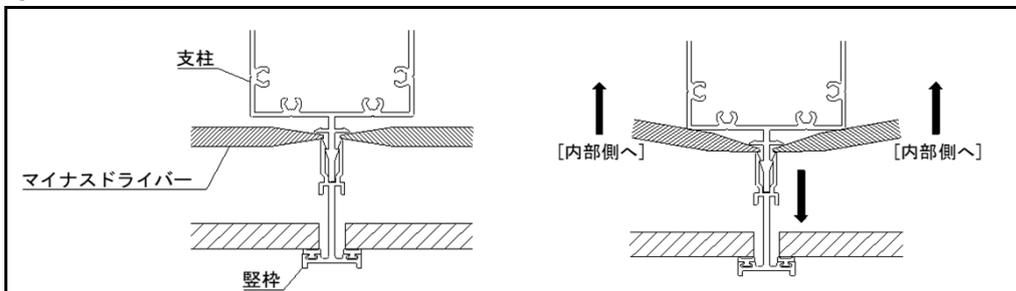
- ① 堅枠上部小口付近で、マイナスドライバーなどの先端が細く長い工具を2本用意し、支柱と堅枠の左右のスキ間に差込みます。(差込み部のスキ間は約2.0mm)
 その後、工具を内部側へ傾けると堅枠が押し出されて上部の嵌合が外れます。

【注意】 このとき、嵌合を外すのは上部のみとしてください。
全長を外すと堅枠が脱落する恐れがあります。

- ② 上部の嵌合が外れたら、堅枠をつかみ、外部側へ引き抜くと堅枠を外すことができます。

【注意】 堅枠を落とさないようしっかりとつかんで引き抜いてください。

①の概要図



①の状況



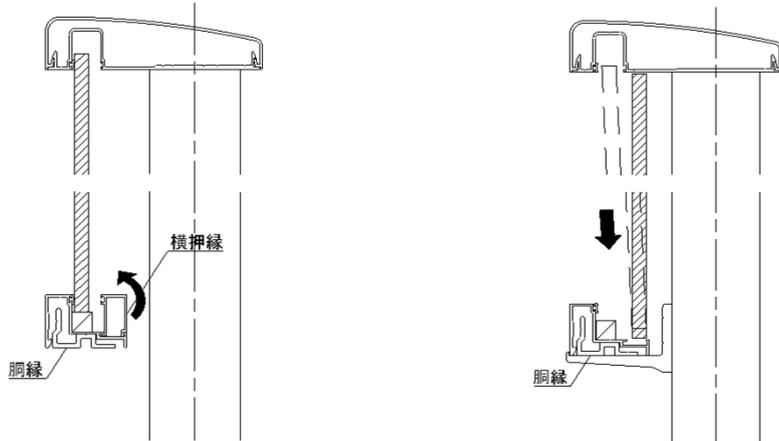
②の状況



ガラスの取り外し方法 (3/3)

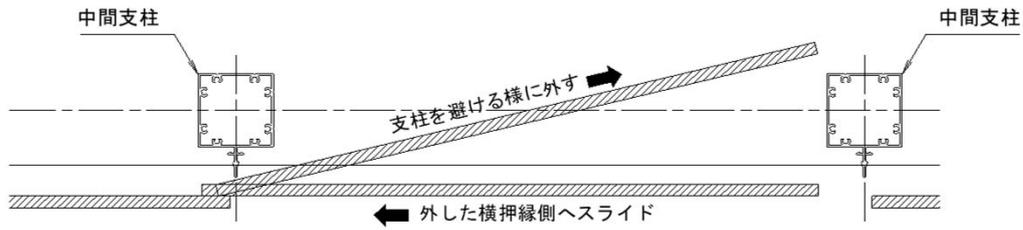
・ 中間部、コーナー部ガラス取り外し

- 4) 取り外すガラス及び 3) で除去した箇所の横押縁を取り外す。
- 5) ガラスをセッティングブロックの上から下ろし、内部側へ寄せる。

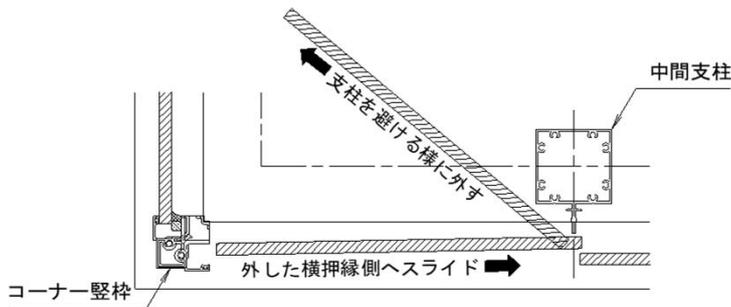


- 6) 横押縁が外れている側へガラスをスライドさせ、支柱を避ける様にしてガラスを外す。

・ 中間部



・ コーナー部



・ 端部ガラス取り外し

- 7) 外からケンドン式にてガラスを枠から取り外す。

